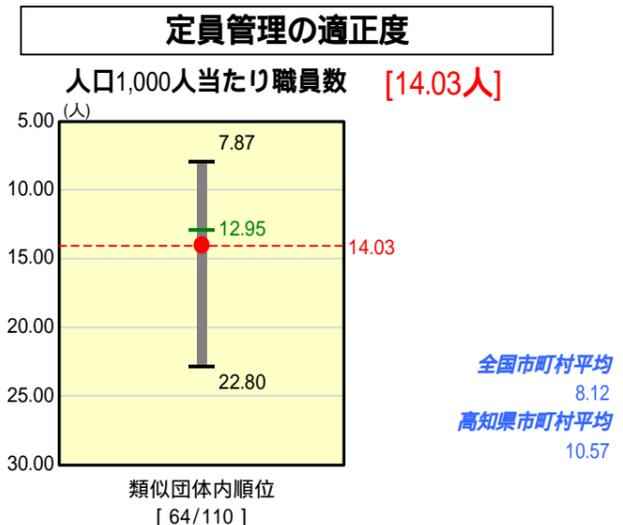
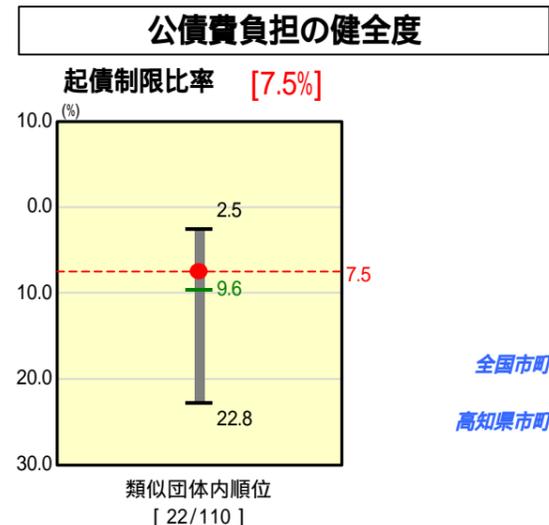
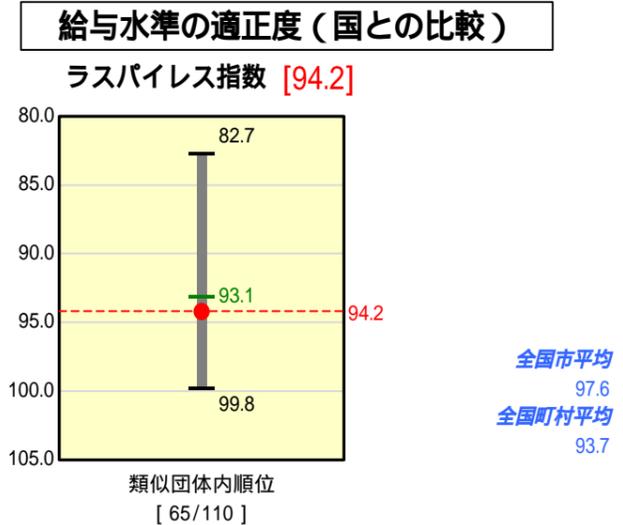
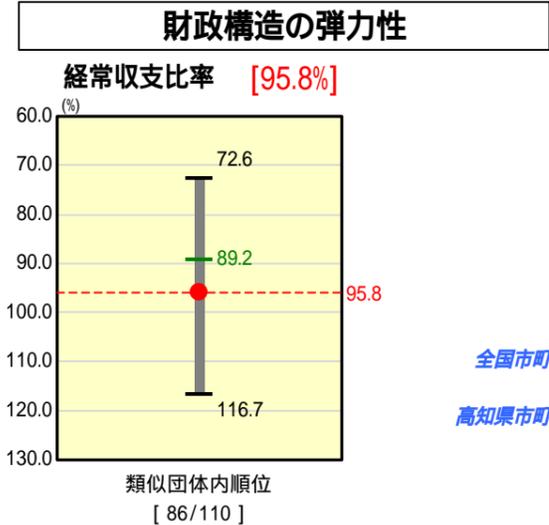
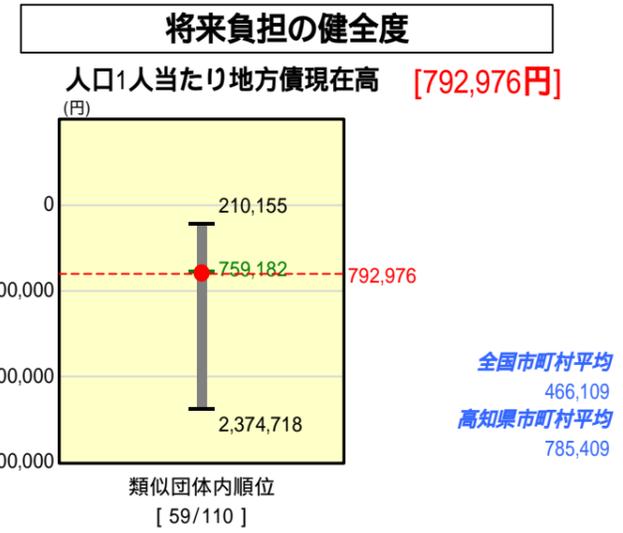
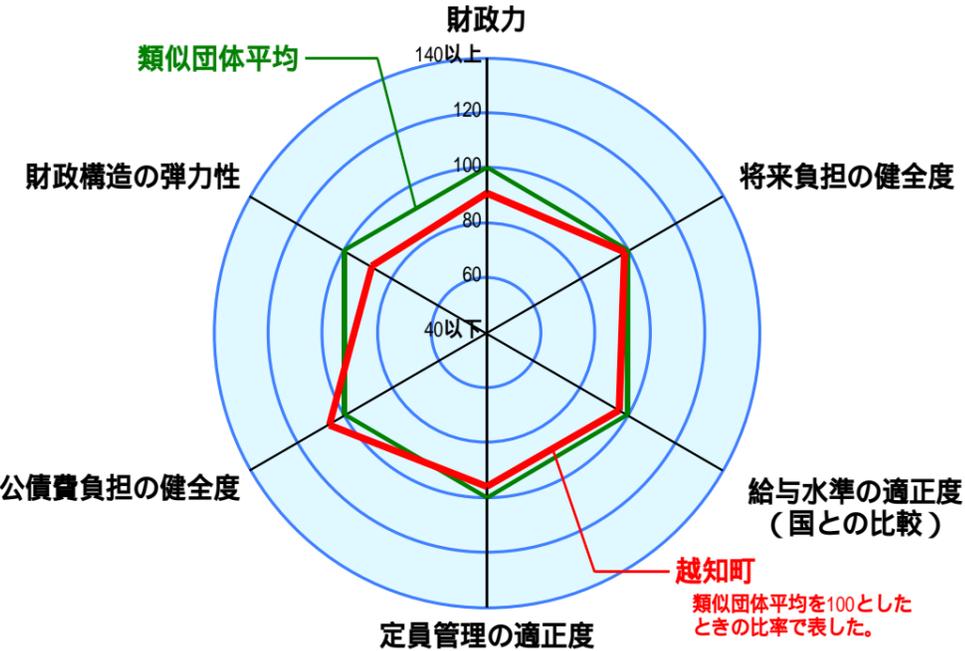
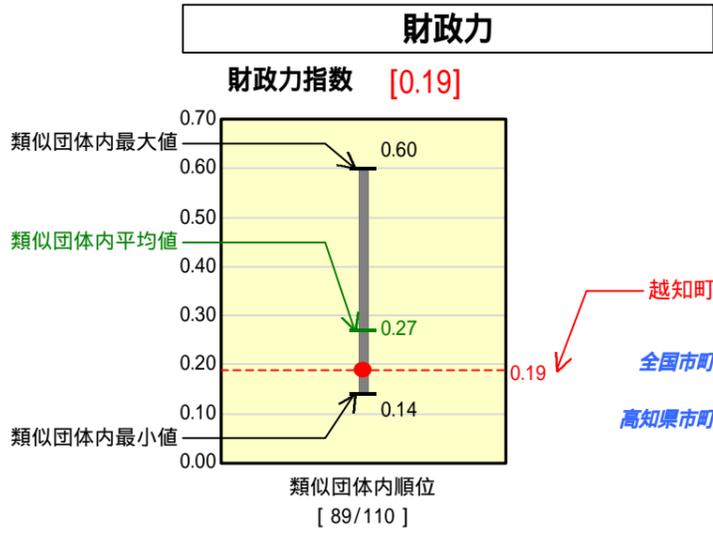


市町村財政比較分析表(平成16年度決算)

高知県 越知町

人口	7,198人(H17.3.31現在)
面積	111.58 km ²
歳入総額	4,545,815千円
歳出総額	4,417,195千円
実質収支	29,950千円



分析欄

【財政力指数】
・人口の減少、全国平均を上回る高齢化率（16年度末36.3%）に加え、町内に中心となる産業がないこと等、財政基盤が弱く、類似団体をかなり下回っている。組織の見直し、歳出の徹底的な見直し等、集中改革プランに沿った行政の効率化に努めることにより、財政の健全化を図る。

【経常収支比率】
・三位一体の改革に伴う交付税の大幅な減少や各特別会計への繰出金も増加傾向にあることから急激に数値が悪化している。行財政改革への取り組みを通じて、さらなる経常経費の削減、義務的経費の削減に努める。

【起債制限比率】
・類似団体を下回っているが、三位一体の改革に伴う交付税の大幅な減少により、数値が上昇している。今後とも新規地方債の抑制に努める。

【人口1人当たり地方債現在高】
・国の経済対策等の施策に呼応する形で公共事業、地方単独事業を積極的に推進し、平成5年度から地域総合整備事業債を中心とした一般単独事業等地方債を増発した結果、類似団体平均を上回っている。新規地方債の発行の抑制により、類似団体平均の水準以下となるよう努める。

【ラスパイレス指数】
・給与体系の見直しが遅れ、類似団体の平均を1.1上回り、全国町村平均をも0.5上回っている。全国町村平均を上回っている状況等を踏まえ、給与の適正化に努める。

【人口1,000人当たり職員数】
・保育運営事業等に人員が必要なことから、類似団体平均を上回っている。事務事業の見直し、組織・機構の見直し、事務手続きの簡素合理化等全体的な事務の整理合理化を行い、平成17年度から平成21年度までの5年間に於いて、職員定員を6人以上削減する。